

野生獣の 解体技術講習会

参加には、**参加無料**
お申込みが必要です

捕獲したシカの
解体から加工まで
美味しいお肉にする技術と
適切な衛生管理について
お伝えします。



基礎講座 実際の映像で学びませんか？

令和4年
11月8日(火)
13:30 ~ 16:30

場所：草津市立市民交流プラザ
(草津市野路1-15-5 フェリエ南草津5階)

申込期限：令和4年11月1日(火)
定員：50名程度(先着順)

応用講座 実際の技術を見学しませんか？

第1回 令和4年
11月25日(金)
13:00 ~ 16:00

第2回 令和4年
11月26日(土)
13:00 ~ 16:00

場所：高取山ふれあい公園
森林体験交流センター(高取庵)
(犬上郡多賀町大字藤瀬1090-1)

申込期限：令和4年11月18日(金)
定員：各日20名程度(先着順)
※内容は両日とも同じです。

お申込み・お問合せ／滋賀県琵琶湖環境部自然環境保全課鳥獣対策室
(滋賀県ジビエ活用検討プロジェクトチーム事務局)
TEL：077-528-3489 FAX：077-528-4846
メール：dg0001@pref.shiga.lg.jp

滋賀県は捕獲したシカ等を自然からいただいた恵みとして、
ジビエへの有効活用に取り組んでいます。



開催の目的（ねらい）

現在県内には、ニホンジカが約4万頭生息しています。ニホンジカたちの旺盛な食欲により農産物や森林植生への被害が深刻になっています。県と市町では、琵琶湖の水源である森林を守るため、狩猟者の方々と共に年間1万5千頭を目標にニホンジカを捕獲し、被害を少なくしようと懸命に取り組んでいるところで

す。しかしながら、捕獲されたニホンジカのうちジビエとして流通する割合は2%（推定750頭程度）にとどまっています。県では自然からいただいた恵みとして、ジビエへ有効活用することに積極的に取り組んでおりますが、まだまだ野生獣を解体できる従事者の数が少ないのが現状です。本講習会へ一人でも多くの方にご参加いただき、ジビエ利用を推進してまいりたいと考えております。

プログラム（予定）

基礎講座

- ・滋賀県野生鳥獣肉衛生管理 ガイドライン解説
- ・野生鳥獣肉および内臓の異常の確認方法について
- ・食肉利用のためのポイント
～捕獲から精肉・保管まで～

応用講座

- ・解体作業の見学 / 実習
- ※25日（金）、26日（土）ともに内容は同じです。

対象・申込方法

基礎講座

対象

- ・滋賀県内の狩猟者（シカ等の野生獣の捕獲に取り組まれている方）
- ・その他、野生獣肉の利活用に興味のある県内在住の方

応用講座

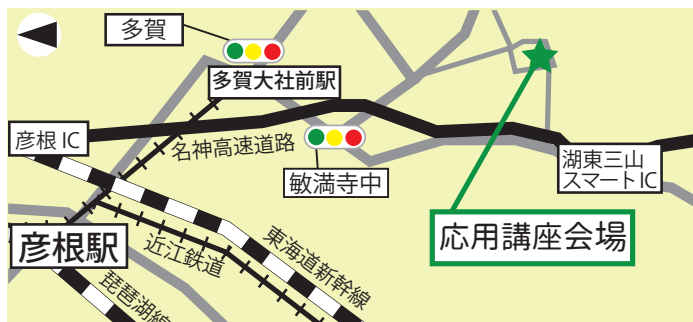
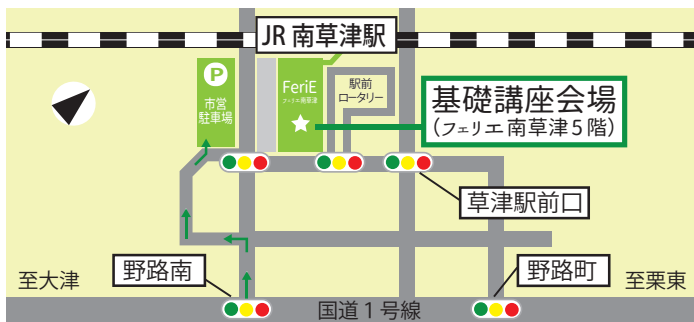
対象

- ・これまで（今年度の基礎講座含む）に滋賀県・県内市町が開催した解体技術講習会に参加した実績のある方
- ・衛生管理等の基礎的な知識を既に習得している県内在住の方

お申込みは申込書をご記入の上、FAXにてご送付ください。メールの場合は、参加申込書と同様の項目を記載の上、ご送付ください。（FAX番号、メールアドレスは表面に記載）

※両講座ともに定員に達した場合は、先着順とさせていただきます。そのため、申込み多数により期限前でも締め切らせていただく場合があります。※参加決定のお知らせは、参加証の発送をもってかえさせていただきます。 ※当日、受付にて参加証をご提示のうえ、ご入場いただけます。

会場までのアクセス



草津市民交流プラザ（草津市野路 1-15-5 フェリエ南草津 5階）
JR 南草津駅東口から徒歩 2 分程度
※自家用車でお越しの際は、駐車券を市民交流プラザ事務室までお持ちください。4 時間無料となります。

高取山ふれあい公園 森林体験交流センター（高取庵）
（犬上郡多賀町大字藤瀬 1090-1） 無料駐車場有り
名神高速彦根インターから車で約 25 分
名神八日市インターから車で約 35 分

野生獣の解体技術講習会 参加申込書

ふりがな				※個人の場合は不要	ご希望の講座	基礎・応用・応用
氏名	ご所属の会社・団体名					基礎・(第1回)・(第2回)
生年月日	M・T・S・H	年	月	日		
住所	〒					
連絡先	TEL				FAX	
	E-mail					

※ご記入いただいた情報は、本講習会に関する業務のみで使用し、他の目的では一切使用いたしません。